

講義名	アジアビジネス論			授業形態	
担当教員	銀 迪	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

本講義では、日々進化するアジアビジネスの特徴を多角的に考察する。アジア各国が成し遂げてきたビジネスの発展プロセスを具体的に取り上げ、その特異点に着目しながら分析を行う。経済発展の歴史的過程から始まり、域内の経済融合、分業の実態、そして現代的な課題まで幅広く学習する。アジアビジネスのこれまでの台頭はもとより、今後の可能性と基本的な課題についても検討し、将来の展望について考察する。

到達目標

1. アジア地域の経済発展とビジネスの特異性について理解を深める
2. 域内における経済融合と分業の実態を具体的に説明できる
3. アジアビジネスの現状と課題について分析的に考察できる
4. アジアビジネスの将来展望について論理的に、具体的に論じることができる

提出課題

- (1) 授業後アンケート(オンライン実施予定)
 回答必須:選択式問題(3-5問程度)
 回答奨励:講義内容に関する感想・考察(200字以上)
 授業終了当日から実施、次回講義日前日までに提出
- (2) 学期末レポート

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

選択式問題について:次回講義の冒頭で実施
 感想・考察について:メール等にて個別に返信
 質問や相談はメールにて随時受付

評価の基準

授業参加(発言など)、授業後アンケート、期末レポートを総合的に評価します。
 予定として、発言(15%)、授業後アンケート選択式問題(30%)、授業後アンケート感想・考察(20%)、期末レポート(35%)。
 詳細は一回目の講義で説明します。

履修にあたっての注意・助言他

積極的な発言を大歓迎します。以下のような参加をお待ちしています:

講義内容に関する質問
 自身の考えや意見の表明
 具体的な事例の紹介
 異なる視点からの検討
 などなど

この講義では、対話を通じた学びの深化を期待します。受講生それぞれの経験や視点が、クラス全体の学びをより豊かなものにします。

教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

参考図書

.現代アジア経済論:「アジアの世紀」を学ぶ。	遠藤環・伊藤聖聖・大冢啓一郎・後藤健太	有斐閣ブックス	2970	9784641184428
.アジア開発史:政策・市場・技術発展の50年を振り返る。	アジア開発銀行	勁草書房	4400	9784326504848

その他

その他の関連図書は講義中に紹介します。

授業計画

- 第一回 イントロダクション(概要、授業進捗の説明)
 【予習内容】(120分)
 アジアビジネスに関する新聞記事や基礎資料などを収集し通読するうえで、アジアビジネスについて考察する。本講義に対する期待を深く理解したい課題をまとめる
 【復習内容】(120分)
 1) 講義概要と評価基準を整理する
 2) 授業で紹介された重要な概念や用語を復習する
 3) 講義レポートの体系を構築し、今後の学習準備を行う
- 第二回 アジアの発展その一:東アジアの奇跡
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第三回 アジアの発展その二:多様な成長パターン
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第四回 アジアにおける経済融合と分業その一:域内貿易とFDI
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第五回 アジアにおける経済融合と分業その二:分業ネットワークと地場企業
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第六回 アジアにおける経済融合と分業その三:労働の移動
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第七回 アジアの開発協力
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第八回 アジアの資本フロー
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第九回 キャッチアップとイノベーション
 【予習内容】(120分)
 講義資料を熟読し、関心のある点や議論したい点についてメモを取る
 【復習内容】(120分)
 予習および講義を通じて学習・考察した内容を整理し、分らなかつた箇所については講義資料や参考資料などで調べ、授業内容の理解・考察を深める
- 第十回 アジアの課題その一:都市化

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア:PBL(課題解決型学習)	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ:ディスカッション、ディベート	エ:グループワーク
オ:プレゼンテーション	カ:実習、フィールドワーク
キ:その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業後アンケートはゲルフォームにて実施予定

実務経験の有無及び活用

備考